

「玉の子教室」放課後子ども教室

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 安全・安心な子どもの居場所づくり
- 家庭、学校、地域と連携協力のもと、社会性や協調性を持った心豊かな子どもの育成

活動場所	玉津公民館	対象学校区名	玉津小学校	活動のべ日数	46 日	子どもの平均参加人数	20 人/日
------	-------	--------	-------	--------	------	------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

- 押し花絵 ……押し花で作品づくり（額、しおりなど）
- 玉っ子キッチン ……調理実習（ガパオ、マフィン等）
- みんなで遊ぼう ……レクリエーションや老人クラブ員との遊びを通じた交流等
- 工作 ……紙コップや牛乳パックなどいろいろな材料を使った工作
- ビーズアクセサリ ……ビーズでアクセサリづくり（ストラップ、指輪など）
- 俳句 ……季節の俳句づくり、カルタ遊び
- 折り紙 ……折り紙作り（くすだま、おひなさま等）
- 夏休み体験 ……シャボン玉、うどん作り、陶芸等

	時間帯	活動内容
水	15:20～16:30	みんなで遊ぼう・ビーズアクセサリ・俳句・折り紙
木	15:20～16:30	工作
土	10:00～11:30	押し花絵
	10:00～12:00	玉っ子キッチン
	13:00～15:00	みんなで遊ぼう
日	10:00～12:00	玉っ子キッチン
夏休み	10:00～12:00	しゃぼん玉、うどん作り、陶芸等

<参加児童の感想>

- ・きれいな作品が作れておもしろかった
- ・講師の先生が優しく教えてくれたのがよかった
- ・文化祭に作品を出して家族に見てもらえたのがよかった



(教室で作った作品の一つ)

<特色ある取組>

- 『みんなで遊ぼう』
 - ・さまざまな遊びを通じて、児童と地域、児童どうしのつながりの強化を図る。
 - ・保護者からのアンケートで体験させたいと回答の多かった「昔の遊び」「将棋」などを遊びのメニューに取り入れた。
 - ・地域老人クラブ員やレクリエーション協会協会の協力を得て、多くの遊びを体験できるように工夫している。



(レクリエーション協会の指導による遊びの様子)

事業を実施して

【成果】

- 玉津校区文化祭などのイベントや公民館だよりへの掲載を通じて、玉の子教室の活動を多くの方に紹介することができた。
- 保護者アンケートの結果として、「親子間の会話が増えた」「子どもの積極性が増大した」との回答が見られ、児童の対人能力の成長に貢献できた。

【課題】

- 新たな人材を発掘するなどして、特定の運営協力者に負担がかからないような仕組みを構築する必要がある。
- 学習活動を取り入れるなどして活動内容のバリエーションを広げ、たくさんの児童が参加できる環境を整える必要がある。